

# ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

## 3月号

発行責任者  
 会長 松井貞二  
 住所 東村山市  
 恩多町  
 5-1-1

お願い!  
 雨等で使用できなかった場合のコート使用料還付の集計作業軽減のため、コート日誌にコートの利用状況を記入してください! ... どなたでもかまいません。

### 総会特集!

平成15年度市民テニス協議会総会が、1月25日午後3時より東村山スポーツセンター大会議室で開催されました。現在市民テには、新コート取りシステム、クラブ会員数のアンバランス等非常に関心の高い問題が多く、運営委員会の説明に対して熱心な議論が交わされ、参加者81名の皆様のご理解とご協力により、無事閉会を迎えました。

### 第1回運営委員会報告

2004.2.8 スポーツセンター

#### ■技術部(愛甲)

最近1番コート(練習コート)のボールの後片付けが徹底されていません。交代する時には、ネット回りだけでなく、後方のフェンス周辺のボールもカゴに入れるようにしてください。

#### ■広報部(西村)

1/25広報部会を開催し、ガット編集の担当月を決定。

#### ■会計部(澤田)

- ・2/2各クラブの運営費の振込みが完了しています。
- ・本部会計宛での請求は、領収書にクラブ名、名前を記入し必ず印鑑を押してください。
- ・「クラブ会員数均等化」「ホームページ作成」の2つの専門委員会費を予算計上しています。

#### ■事務局

- ・事務局員の役割分担を決定しました。
- コート取り: 稲用、岩切(サブ) / コート許可証管理: 早野
- 外部コート予約: 石原 / 村高、西高鍵管理: 早野
- ボール管理、購入: 高井 / 委員会等会場予約: 石田
- ・早朝コートの確保率を上げる為、コート計画を見直します

### 2つの専門委員会発足

**募集!**

#### 「クラブ会員数均等化」

各クラブ会長から2名づつ委員を選出いただきます。

#### 「市民テ ホームページ作成」

市民テのホームページに興味・期待する方、4~5名を募集します。ホームページ作成技術は問いませんので、積極的に手を上げてください。詳細は次号で

### 各クラブ報告

- 恩多: クラブ再編成の件、各クラブを構成する町の面積、人口を調査した結果からも、会員数が比例していないことがわかります。
- 萩山: 今年もナイター練習会を実施します。8/21、22 サンピア佐久で合宿予定
- 青葉: 1/10 総会、新年会実施 30名参加 7/24、25 軽井沢で合宿予定
- 諏訪: 1/24 総会、新年会実施 30名参加 合宿は、8/28、29で計画中
- 美住: 5/2(日) 14:00~17:00 西武ドームで練習会

### 今月のコート

朝昼コート一覧(土、日、祝日)

#### ★中級スクール

3/20(土) 10:00~12:00 久米川コート  
 テーマ:「サービスを打ち分ける(種類/コース)」

	6(土)	7(日)	13(土)	14(日)	20(土)	21(日)	27(土)	28(日)
7-9	C.E	C	A.C	A.C	B.C	C	A.B.C	B.C
8-9	/	1.2.3.5	/	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	/	1.2.3.5
9-11	1.2.3	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5
11-13	1.2.3	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5
13-15	1.2.3	1.2	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5
15-17	1.2.3	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5

数字: 久米川コート番号 / 英字: 恩多コート番号

×: 予約外れ / 斜線: 使用不可

### 春の市民大会申し込み

3/7(日)、3/14(日) 10:00~12:00  
 スポーツセンター

#### ★その他のコート

- ◎東村山高校
  - 3/6(土) 9:00-13:00(青葉)
  - 13:00-17:00(諏訪)
  - 3/7(日) 9:00-13:00(美住)
  - 13:00-17:00(恩多)
- ◎東村山西高校(太字は幹事クラブ)
  - 3/6(土) 9:00-13:00(恩多・萩山)
  - 13:00-17:00(美住)
  - 3/7(日) 9:00-13:00(萩山、青葉)
  - 13:00-17:00(諏訪)
- ◎7中: 3/13(日) 13:00~17:00(美住)



### 東村山市民テニスクラブ協議会 平成15年度総会

1. 開会  
1月25日午後3時、開会宣言、松井会長の挨拶の後、議長として美住クラブ松原さん(前半)、鈴木さん(後半)を推薦選出
2. 平成15年度活動報告  
運営委員会、技術部、広報部、会計部の順で活動報告があり、審議の結果、賛成多数で承認
3. 平成16年度活動計画  
運営委員会、技術部、広報部の活動計画と会計部から予算案の報告、賛成多数で承認
4. 平成16年度役員選出
5. 議長解任、閉会

#### 質疑応答

- 恩多クラブ進藤さん  
Q:「市民テの未来を考える会」アンケート結果報告に「別紙参照」とあるが、別紙がありません。  
A:(ト部事務局長) みなさんからいただいたご意見ですが、さまざまな内容があり、総会資料としては、煩雑となるため外しました。ただ非常に貴重なご意見であり、今後有効活用したいと思っています。
- Q:「平成16年度運営委員会活動計画(案)」検討課題の取組に「クラブ会員数のアンバランスについて専門委員会を設置し検討」とあるが、意気込みを聞かせてほしい。  
A:(ト部事務局長) これまでも運営委員会では、討議を重ねてきています。クラブ間の公平感を持てるようにということで、例えば、4~5年前美住の会員数が多かった時に広報、コート取り等の担当を、他クラブより増やし公平になるようにしました。
- A:(松井会長) 運営委員会の中での討議にも限度があり、専門委員会を設置するものとします。迅速に実施します。
- 美住クラブ谷古宇さん  
Q:総会資料の中で、恩多クラブの人数の表記が異なるが?  
A:(ト部事務局長) 項目により総数で表記したり、会計のクラブ運営費対象者の人数で表記しているため、異なっています。  
平成15年は、38名(36名+休部2名)  
平成16年は、40名(33名+休部6名、ジュニア1名)
- 美住クラブ浅田さん  
Q:クラブ会員数のアンバランスの均等化とは、クラブを一部組み替えるのか市民テ全体を見直すのか?  
A:(松井会長) 少し将来のことまで先を見通した形で専門委員会で慎重に討議していきます。専門委員会でまとめられた答申内容を運営委員会で討議し、更に総会にかけます。  
A:(ト部事務局長) 来年の総会を待たず臨時総会もありえます。
- 青葉クラブ荒牧さん  
Q:年間を通した形で、団体戦をやっていききたい。(特定の月日に実施するのでは、参加できない人も多い。より多くの人が参加できるように)  
A:(鈴木議長) 青葉の会長を通して、運営委員会に提言してください。

### 松井会長挨拶

こんにちは、今日は総会に大勢の皆さんに出席していただき有難うございます。また、新しい会員の方々も多く見受けられ大変嬉しく思います。当然のことですが、市民テは会員すべてが平等であり、権利と義務を負うわけですから、新しい会員の方々も積極的に活動の中に参加していただき活躍していただきたいと思ひます。

さて、昨年は市民テ創立30周年式典並びに記念事業が、多くの皆様のご協力が無事終了することができました。ここにあらためて会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

また、昨年を振り返ってみますと、やはり新システムによるコート予約が大きな問題でした。この事は以前にもお話ししましたが、コートを確保することはわれわれ市民テの活動の根幹をなすものですから、どんなことがあっても絶えず取り組んで行かなくてはならない問題です。運営委員会でも多くの時間を費やして取り組んできましたが、大変大きな問題で会員の皆さんのご協力とコート取り責任者の西村さんはじめ担当の方々の努力により何とか乗り切ってきました。この問題は今後も続きますので、昨年同様、会員の皆様には何かとご迷惑をおかけすることになるかと思ひますが、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

『市民テの未来像を考える会』から答申していただき有難うございました。検討内容のまとめには会員のアンケートおよび市民テの未来についていろいろご意見がありました。われわれはこの答申を今後の市民テの発展のため生かしていきたいと思ひます。

毎回申し上げていることですが市民テの精神は会則の前文に示されているとおりテニスを通して人の輪を広げていくことです。記念事業でのテニススキズは大変好評でした。これからの活動の中には是非活かしていきたいと考えております。

このあと、事務局および各部より、いろいろと説明や提案があると思ひますが、皆さんの忌憚のないご意見をいただき、より充実した活動にしたいと考えておりますのでよろしくお願ひします。

#### 平成16年度役員(一部)&各クラブ会長

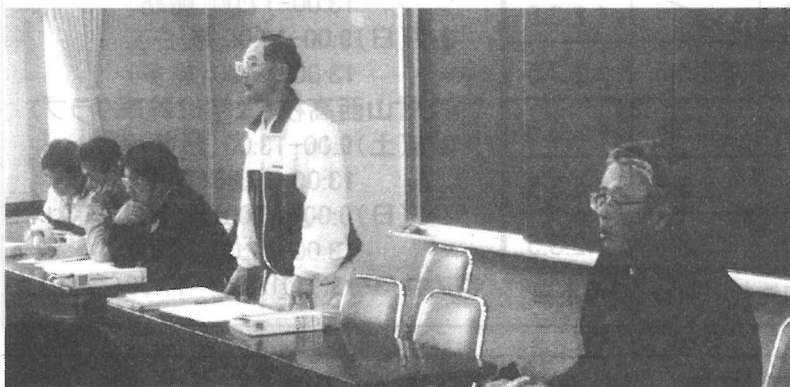
- |        |                                |
|--------|--------------------------------|
| ☆会長    | 松井貞二(恩多)                       |
| ☆副会長   | 武谷直也(恩多)/川路俊一(恩多)/<br>ト部健人(美住) |
| ☆会計部長  | 澤田正男(青葉)/副部長:浜敬子(青葉)           |
| ☆技術部長  | 愛甲啓也(美住)                       |
| ☆広報部長  | 西村憲治(諏訪)                       |
| ☆事務局   |                                |
| ・局長    | 朝倉守(恩多)/次長:石田晴康(萩山)            |
| ・コート取り | 稲用一(美住)/サブ:岩切京一(青葉)            |
| ・局員    | 高井実(諏訪)/石原啓五(諏訪)/早野美智子(美住)     |
| ☆会計監査  | 河嶋和興(萩山)/荒木ゆきえ(恩多)             |

- |         |       |
|---------|-------|
| ☆各クラブ会長 |       |
| ・恩多クラブ  | 進藤牧人  |
| ・萩山クラブ  | 大川濃   |
| ・青葉クラブ  | 安彦藤作  |
| ・諏訪クラブ  | 田口輝彦  |
| ・美住クラブ  | 浅田 元弘 |

#### ※松井会長より

以上3点の理由から、ト部さんを副会長とします。

1. 市民テ会則より、副会長は若干名とあり
2. 運営委員会の中で、美住クラブより推薦を受けた
3. 市民テの将来を見通した時、必要な人間と考える。運営委員会に残ってもらい、今後も指導的な立場で対応していただきたい



## 平成15年度運営委員会活動報告

- 運営委員会の開催: 毎月第2日曜日の10時—12時を原則として平成15年2月から平成16年1月まで合計13回運営委員会を開催
- 主な討議事項
  - コート確保
 

昨年、団体優先枠を公平な抽選に変更するという市の意向の下、新しいIT化予約システムに対応するために、「事務局・コート取りチーフ・コート取り担当」と役割分担し同じコート・時間帯を重複して申し込み、協力して抽選の倍率をあげコート確保に努めてきました。また市への申し入れを頻繁に行い、①1コマ単位の膨大な量の領収証を「市民テのコート取り表に市のハンコをもらう」ことで置き換えることはできましたが、②膨大な量の許可証・委任状を扱う「還付」については一転して委任状が認められず、「振替」の方向で市と調整していますが未だ結論に至っていません。③大会予備日の開放についても5日前の12時の随時予約など十分な調整ができていません。
  - 30周年記念
 

昨年5月に市民テ創立30周年を迎え、3つの委員会を設けて、11月23日に記念テニスと式典からなる行事の開催、記念誌「30年のあゆみ」の発行をいたしました。「市民テの未来像を考える会」では10年後の市民テのあるべき姿を論議し、市民テの地域に果たす役割や会員募集のあり方などさまざまな提言をしてもらいました。地域に果たす役割のひとつの試みとして、30周年記念行事の午前、市内小中学校22校に呼びかけた「キッズレッスン」を実施しました。
  - クラブ会員数のアンバランス
 

恩多クラブの会員数が減りクラブ運営に支障が出始めているとの問題提起を受け、平成3年度に各クラブ会員数の均等化について検討した時と同様に、専門委員会を設けてこの問題を検討する必要性を論議しました。
- 学校開放への取り組み
  - 3/6(木) 村西高の学校開放事業運営委員会出席(卜部)テニスは無抽選。
  - 3/12(水) 村高の学校開放事業運営委員会出席(松井会長)
  - 5/1(木) 村高の学校開放抽選に出席(松井会長、進藤、斎藤純、小武海、里見、卜部)結果的には無競争。1位のクラブがオムニコートを使用することに。両校ともに生徒の試験期間等学校側指定の9日間(村高)、10日間(村西高)の開放を受けました。
  - 5/23(金) 7中のスポーツ開放登録団体代表者会議に出席(太田康、卜部)
- 主な行事
  - 7/5(土)・6(日) 柳杯(1-3部)村西高・久米川コート
  - 5/4(日)・5(月) 本井教室。西武ドームコート
  - 11/8(土) 新入会員オリエンテーション(10月末までの個人登録が、家族会員などで守れないケース有り)
  - 8/30(土) 7中の草取り

※柏崎親善については昨年は自主交流

## 平成15年度技術部活動報告

- 初心・初級・ジュニアスクール(毎日曜9:00-12:00、久米川コート)
  - 標記対象者について、Ⅰ期(1月-3月)、Ⅱ期(6月-8月)、Ⅲ期(11月-12月)の3期に分けてレッスンを実施した。実施回数は以下の通りである。(注)初心者、ジュニアは前半にてレッスンをした。
    - ・前半(9:00-10:30) : Ⅰ期 10/12回、Ⅱ期 7/14回、Ⅲ期 5/7 合計 22/33回 実施率 67%
    - ・後半(10:30-12:00) : Ⅰ期 10/12回、Ⅱ期 8/14、Ⅲ期 5/7 合計 23/33回 実施率 70%
  - 例年通り受講者を事前に募集した。受講登録者数は下記の通りであった。
    - ・前半: Ⅰ期-Ⅲ期15名(うち新規登録者 5名) / 後半: Ⅰ期-Ⅲ期39名(うち新規登録者 7名)
    - ・ジュニア: Ⅰ期-Ⅲ期16名(うち新規登録者 12名)
  - レッスンは予め準備したカリキュラムとインストラクションに従って、技術部員30名が分担し球出し・指導することで行った。
- 中級スクール(祝日、10:00-12:00、久米川コート)
  - 1月から12月の祝日を利用して中級者スクールを開催した。年間カリキュラムは事前にガットに掲載した。
  - 7回を予定したうち4回実施 実施率 57% (11月24日はコート確保出来ず) 参加者66名(延べ)
  - 当日参加者を登録し、遅刻者には遠慮いただいた。
- その他
  - JSS森川コーチによる指導者レッスンを、3/30、6/29に行った。参加者28名(延べ)
  - 技術部の合宿を軽井沢で4月12日、13日に行った。
  - 日本無線社テニスクラブと親善試合を9/6(土)に行った。
  - 市民テ30周年記念行事の一環としてキッズレッスンの指導にあたった。
  - 「コートの友」を購入した。

## 平成15年度広報部活動報告

- 活動方針と活動結果
  - ・毎月1日発行を厳守する → 印刷会社の変更もあったが毎月の発行を達成
  - ・コート取りの方法、取得結果を迅速に正確に掲載 → コート取り方法の別刷りを増刷した / コート情報を毎月のガットに掲載
  - ・「クラブ自慢」として各クラブの自慢話等を連載 → 諏訪クラブ篇が終了後、30周年記念誌の記載内容と重複するため中止
- ガット担当部員(ガットP1は藤岡が、P2は以下の広報部員が担当)
 

青葉: 吉岡/岩淵、諏訪: 小武海/平井、美住: 細田/小野津/邑並、恩多: 栗坂/井上、萩山: 坂井/原口
- 印刷会社変更への対応
  - ・2月に今までの印刷所オーバルが業務縮小のためガット印刷・配布を中止するとの申し入れがあった。
  - ・代替印刷所として2カ所の見積りを取り、安い方の露満堂(昴印刷)に決定した。
  - ・印刷所決定までの4月号、5月号は広報部員が手分けをして自主印刷、配布を行った。



## 平成15年度会計決算報告書(平成15年1月1日～12月31日)

## [収入の部]

単位=円

科目	15年予算	15年決算	摘要
前期繰越	597,645	597,645	
年会費	4,506,000	4,506,000	308名
ナイター会費	120,000	116,500	@5,000 * 16名 + ビジター @500 * 73名(延べ)
雑収入	5,000	7,419	村高指導料4,800- 休部会員利用料500- 他
コート代還付	0	48,000	
合計	5,228,645	5,275,564	46,919

## [支出の部]

単位=円

科目	15年予算	15年決算	摘要
コート代	1,500,000	1,367,200	市営1,300,000- 民間67,200-
ボール代	580,000	468,995	2,156ヶ 4/缶 * 450缶, 2/缶 * 90缶, セット2/缶 * 88缶
団体加盟費	40,000	38,000	東村山市硬式テニス連盟 @8,000 * 4 +6,000(恩多)
保険料	375,700	375,700	@1,300 * 289名(一般、家族、Jr)
技術向上費	230,000	189,448	本井教室 参加者97名(延べ)
技術部費	170,000	120,652	森川教室、技術部親善試合、スクール運営費
親睦費	180,000	48,109	柳杯運営費
事務局費A	250,000	194,150	会員名簿、事務諸経費
事務局費B	200,000	63,139	新システム事務諸経費
広報費	490,000	440,635	ガット印刷、郵送費、会員名簿送料 他
クラブ運営費	903,500	903,500	
事業積立金	100,000	100,000	30周年記念事業費
予備費	209,445	0	
小計	5,228,645	4,309,528	
次期繰越金	0	966,036	
合計	5,228,645	5,275,564	

## [30周年収支報告](会計:桜井満子)

単位=円

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
積み立金	1,234,317	30周年事業	632,404
30周年事業	289,000	30周年記念誌	726,267
キッズレッスン	3,900	未来を考える会	31,826
		次期繰越金	136,720
合計	1,527,217	合計	1,527,217

## 平成15年度会計監査報告

平成15年度会計決算報告に対し会計監査の結果、収支帳簿等に相違ないことを認めます。平成16年1月25日  
会計監査 進藤牧人、荒木ゆきえ

## 平成16年度予算(平成16年1月1日～12月31日)

## [収入の部]

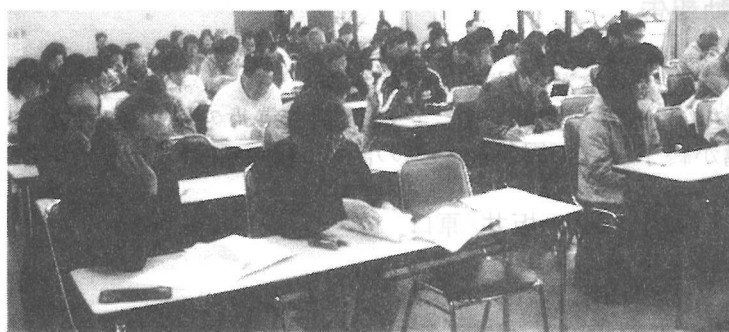
単位=円

科目	予算	備考
前期繰越	966,036	
年会費	4,546,000	314名(平成16年度会員数)
ナイター会費	120,000	会費5,000 * 20名 + ビジター @500 * 40名(延べ)
雑収入	5,000	銀行利息その他
コート代還付	290,000	平成15年4月～12月分
合計	5,927,036	

## [支出の部]

単位=円

科目	予算	備考
コート代	1,500,000	市営コート、民間コート
ボール代	580,000	2500ヶ + α
団体加盟費	38,000	東村山市硬式テニス連盟 @8,000 * 4 +6,000
保険料	386,100	@1,300 * 297名(休部を除く、一般、家族、Jr)
技術向上費	230,000	本井教室 コーチ謝礼他
技術部費	170,000	スクール運営費
親睦費	330,000	納会(10万) 柏崎交流(3万) 柳杯運営費(20万)
事務局費	500,000	事務諸経費(25万)、新システム対応費(10万)、 専門委員会(15万)
広報費	550,000	ガット印刷費、郵送費
各クラブ運営費	909,500	
事業積立金	100,000	40周年記念事業費
小計	5,293,600	
予備費	633,436	
合計	5,927,036	





## 平成16年度運営委員会活動計画

1. 運営委員会の開催  
市民テの円滑な運営を目的とし、毎月第2日曜日に運営委員会を開催します。
2. コートの確保  
コート取り関係の事務作業の増大に対処するため、事務局員を2名増員し、新メンバーで継続して下記のようにコート確保に努めます。昨年来の懸案である「還付」・「振替」や、大会予備日の開放方法等市と調整していきます。
  - 1) 市営コート
    - \* 久米川コート 1月～12月の土・日・祝・祭日の昼間
    - \* 恩多コート 1月～12月の土・日・祝・祭日の早朝(7:00-9:00) / 4月～11月の水曜日ナイター(19:00-21:00)
  - 2) 外部コート
    - \* 春・秋の大会期間中、及び年末年始などで市営コートが使えないときに民間コート(JSS・西武ドームコート等)を、久米川コートの混雑緩和のため東村山高校・第七中学校・東村山西高校のコートを確保します
3. 本井教室を開催します。
4. 柳杯ミックスダブルス団体戦を開催します。
5. 「市民テの未来像を考える会」からの、市民テの地域に果たす役割、会員募集のあり方、初心・初級者への配慮などについての提言に対して運営委員会で対応を検討していきます。
6. ナイター会員の募集:3月1日～3月30日の1ヶ月間、ナイター会員を募集します。
7. テニス保険の加入:平成16年度も例年通りテニス保険に加入しました。  
期間:平成16年1月1日～12月31日 314名中、休部会員を除く正会員297名(あいおい損害保険)
8. 新入会員募集:10月1日～10月30日の1ヶ月間、平成17年度の新入会員を募集します。
9. 検討課題の取組
 

(1)コート代の還付の改善など市への働きかけ	(2)「市民テの未来像を考える会」からの提言に対する対応
(3)クラブ会員数のアンバランスについて専門委員会を設置し検討	(4)市民テのホームページ作成・運用について検討
(5)その他	

## 平成16年度技術部活動計画

1. 初心・初級・ジュニアスクール(毎日曜9:00-12:00、久米川コート)
  - (1) 標記対象者について、Ⅰ期(1月-3月)、Ⅱ期(6月-8月)、Ⅲ期(11月-12月)の各期間でスクールを開催する。  
レッスンは下記の時間帯及びクラス分けて実施する。
    - ・前半(9:00-10:30):初心者、ジュニア / ・後半(10:30-12:00):初級者
 本スクールは、なるべく新入の初心者が受講しやすくする為に、ある程度試合が出来るかと判断した場合、または大会等での上位入賞者には卒業を依頼することがある。
  - (2) 例年通り事前に募集し登録した受講予定者数は下記の通りである。
    - ・前半:15名(うち新規登録者 7名) / ・ジュニア:20名(うち新規登録者 11名) / ・後半:44名(うち新規登録者 8名)
2. 中級スクール(祝日、10:00-12:00、久米川コート)
  - (1) 1月から12月の祝日を利用して中級者を対象としてレッスンを開催する。当日参加者を登録し、遅刻者には遠慮いただく。
  - (2) メニューはその都度ガットで紹介するが今年度は下記内容を予定している。
 

①ストロークで目標エリアを狙う(1/12)	②アプローチショットからネットにつめて優位に立つ(2/11)
③サーブを打ち分ける(3/20)	④頭上が弱いと言われないうために(スマッシュ、グランドスマッシュ)(5/3)
⑤サーブ&ボレーでアドバンテージを(7/19)	⑥一本調子からの脱却(メリハリをきかせて)(11/23)
⑦ダブルスのポジション(ゲーム形式)(12/23)	
3. 役割分担:技術部の役割分担を以下の通りとする。
 

部長: 愛甲 啓也(美住)	
副部長・前半スクール責任者: 谷古宇 勝美(美住)	ジュニアチーフ: 太田 康晴(美住)
副部長・後半スクール責任者: 川田 留美(美住)	副部長・中級スクール責任者: 今井 奨(諏訪)
4. その他
  - (1) 技術部員のスクール指導技術向上のため外部指導者によるレッスンを行う。
  - (2) 技術部の合宿を行う。
  - (3) 技術向上と親睦交流のため他クラブと親善試合を行う。

## 平成16年度広報部活動計画

1. 活動方針
  - ①毎月1日発行を厳守する。
  - ②コート確保状況等の重要な情報はもれなく掲載する。
  - ③発行は広報部員が公平に分担して行う。
  - ④春・秋の市民大会結果、合宿内容など定期行事内容について掲載する。
  - ⑤会員相互の親睦が深まるような内容の記事を掲載できるようにする。
2. 広報部員:以下の広報部員で編集、発行する。
 

部長	諏訪クラブ	西村憲治
副部長	美住クラブ	松原純夫
部員	青葉クラブ: 松木義三、田中扶規子 / 諏訪クラブ: 土江まゆみ、五十嵐のり子 / 美住クラブ: 松原純夫、田中浩一、佐野聖子	
	恩多クラブ: 栗坂秀夫、井上正 / 萩山クラブ: 佐藤初江、大竹正史	



## 東村山市民テニス協議会「これからの市民テを考える」答申

平成15年11月30日

「市民テの未来像を考える会」委員長 鈴木裕一

私たち考える会は中間答申(30周年記念誌に掲載)を提出いたしました。会員の皆様の考えも広く把握すべくアンケートを実施いたしました。会員数289名に対し、約半数の147名の方から回答を寄せていただきました。合宿やコートに来た折、練習会などで回収した点もあつてか、どちらかというと市民テで日頃活動している方たちが多いようです。

アンケートの結果を見ますと、私たちの考えるところと会員の皆様との考えに大きな隔たりは無いように思われます。どの会員もがテニスを楽しめる市民テを考えていく上で提案したい項目として、アンケートNo.6で初心者に対する配慮として、初心者が気後れ無くテニスを楽しめるようコートを確保する、どちらとも言えないを合わせるとパーセンテージが高いことから、やり方を工夫して試験的に行ってはどうでしょうか

No.7で具体的な項目を上げて皆様の考えをお聞きました。3)のコートの確保については市のシステム変更に伴い、十分なコートの確保が難しくなっています。今後、より一層の会員の義務の遂行と協力が必要と同時に、市に対してもコート増やコート整備に関して強力な働きかけが必要です。また、5)の若い世代の加入を迅速に進めるべきでしょう。

運営に関する項目に関して改善した方がよい、と今のままでよいの%が拮抗している項目など、具体策については運営委員会での検討をお願いしたいと思います。なお、おおかたこのシステムが維持されることを望みたいと思います。

市民テも30年を迎え地域に貢献していく時期という考えを受け、30周年を記念して市内の小中学生を対象にした子供テニススクールを開催することになりました。継続することにより市民テが地域に果たす役割が見えてくるでしょう。

10年20年先を見越し、「一人が皆のために、皆が一人のために」満足できる市民テを目指して、より一層のボランティア精神で市民テを創り上げていくことを期待し、回答を寄せられた多くの方々方が市民テに満足していることを付け加えて報告を終わります。

皆様のご協力に改めて一同感謝申し上げます。

以上

## アンケート結果報告

- クラブ別:回収数/会員数(回収率)
 

1)恩多:18/36(50%)	2)萩山:31/57(54%)	3)青葉:28/49(57%)	4)諏訪:30/65(46%)
5)美住:40/82(49%)	計:147/289 51%		
- 年代
 

1)10代:6人	2)20代:2人	3)30代:15人	4)40代:45人
5)50代:57人	6)60代:19人	7)70代:3人	
- 今の技術レベルはどちらかという
 

1)初級(初心者):38人	2)中級:84人	3)上級:20人
---------------	----------	----------
- あなたのコート使用頻度はどのくらいですか(市民テ主催の大会含む)
 

1)コートが使えるときは毎週1回は必ず:61人(41%)	2)月に1~2回:54人(37%)	3)年に数回:18人(12%)
4)大会の時ぐらいでほとんど行っていない:13人(9%)		
- 各クラブの練習会や合宿・行事(忘年、新年会等)への参加は
 

1)積極的に参加している:99人(67%)	2)どちらかという消極的:47人(32%)
-----------------------	-----------------------
- 気後れなく初級者だけで試合形式のテニスができるコート時間帯を少し確保したほうがいいですか。
 

1)確保する:57人(39%)	2)確保する必要はない:24人(16%)	3)どちらとも言えない:63人(43%)
-----------------	----------------------	----------------------
- あなたは市民テの発展のためにどんなところを改善したらよいと考えますか。または、今のままでよいと考えますか?
 

	A:改善した方がよい	B:今のままでよい
1)コート利用の方法(レベル別や男女別でない点)	48人(33%)	96人(65%)
2)コート使用の時間枠(曜日・時間帯)	21人(14%)	120人(82%)
3)コート確保の面数	65人(44%)	77人(52%)
4)コート取りの負担の平等化	53人(36%)	86人(59%)
5)クラブ員の若い世代の加入	66人(45%)	75人(51%)
6)ジュニア・若手の育成	38人(26%)	97人(66%)
7)年会費の金額と使い方	45人(31%)	92人(63%)
8)例年の行事(柳杯・忘年会など)のあり方	61人(41%)	69人(47%)
- 会員募集に関して、今まで会員の紹介や口コミなどでしたが今後開かれた市民テとして広く市民に呼びかけることに
 

1)賛成:33人(22%)	2)コート面数が確保されるなら賛成:83人(56%)	3)現状のままでよい:30人(20%)
---------------	----------------------------	---------------------
- 市民テも30年がたち、広く一般市民にテニスをアピールし地域に貢献する時期と考えていますが、あなたの考えは
 

1)賛成:53人(36%)	2)どちらかという賛成:53人(36%)	3)必要ない:30人(20%)
---------------	----------------------	-----------------
- 市民テはボランティア精神で成り立っています。あなたは頼まれれば積極的に役や係りを引き受けるほうですか
 

1)積極的に引き受けたい:31人(21%)	2)他に人がいなければ受ける:96人(65%)	3)引き受けられない:17人(12%)
-----------------------	-------------------------	---------------------
- 最後にお聞きします。市民テに入って
 

1)とても満足している:57人(39%)	2)まあまあ満足している:81人(55%)	3)あまり満足していない:5人(3%)
4)想像していたクラブと違うので止めたいと思っている:1人(0.6%)		

## 編集後記

1月の総会で承認された2つの専門委員会、「クラブ会員数均等化」、「市民テホームページ作成」が、総会での松井会長の宣言通り速やかに発足されることになりました。今後の市民テにとって非常に重要な委員会となります。会員の皆様の積極的な参加とご協力を期待します。

諏訪クラブ 西村